

みんなで 応援

日野市 在住 パラバドミントン 山崎選手インタビュー

新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった、東京2020パラリンピック大会の開催まであと1年を切りました。今回は、市内在住のパラバドミントン選手・山崎悠麻さんのインタビューをお届けします。

プロフィール

やまざき ゆま
山崎 悠麻さん
昭和63年4月8日生まれ
種目：パラバドミントン(WH2クラス)
所属：NTT都市開発㈱

令和2年2月現在、シングルスWH2クラスで世界ランキング4位、ダブルスWH1-WH2クラスで世界ランキング1位



©2020一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟

コロナ禍での練習・近況について

山崎選手が練習場所のひとつとして使用している市民の森ふれあいホールは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言により、6月3日まで閉鎖されていました。その間、練習などはどうされていましたか？

山崎：市の施設、連盟の体育館含めて使用できなかったため、本当にトレーニングするしかないという感じでした。バドミントンができないので体作りにはシフトしてトレーニングを続けていました。あとは子どもたちの学校が休校になったりもしたので、浅川沿いを7*。一緒に散歩したりとか、そんな生活をしていました。昨年1年間ポイントレースの国際大会に出場していたため、家をあけることも多く、子どもたちに寂しい思いを結構させていたので、自粛期間が子どもたちと一緒にいられるいい時間になったと思っています。

大会が1年延期となったことについては、どのように感じていますか？

山崎：1年間延期になったことで、来年のほうが準備をする期間ができ良いパフォーマンスを見てもらえるかなと思うので、その点はすごく良かったと思っています。パラリンピックは、今年目標にしていた通り、ダブルスで金メダルを獲ることを目標に頑張りたいと思います。3月から6月まで緊急事態宣言などに伴い体育館などが使えませんでした。その期間に、昨年1年間に痛めていた部分を治す時間ができました。さらに体を強化するトレーニングができたので、現時点でバドミントンをしていて痛むところがあまりなくなってきたのがとても良い点だと思っています。

日野市に住む一市民として、日々感じること

日野市では、4月から「日野市障害者差別解消推進条例」を施行し、障害の有無に関わらず誰もが互いに人格と個性を尊重する共生社会の実現を目指しています。日野市に住んでいて、日々の中で何か感じることはありますか？

応援してくださっている市民の皆さまへ一言

ふれあいホールで練習していると、日野市民の皆さまに声を掛けていただくことがあります。応援していただけることを感じるが多いので、そういう点は本当にうれしく思っています。これからもふれあいホールで練習する機会が多いので、その場でぜひ声を掛けていただきたいと思いますし、今後も応援をお願いいたします！

山崎：障害があるからというのは、日野市に住んでいて感じたことはなく、お店に行っても、どこかへ移動していても、とても困ったということはない気がします。

子どもの通う小学校は、子どもの学年が上がって教室が2階になってしまったので、授業参観などは教室ですと階段が上れないので参観できません。ただ、学校の個人面談や保護者会があるときは、場所を変えてくださったりとご配慮いただいています。

パラバドミントンの見どころは“戦略性”と“ダイナミックな動き”

ずばり、パラバドミントンの魅力は何だと思いますか？

山崎：車いすのクラスでいうと、“車いすを操作しながらバドミントンをしている”というのを見るだけで、とても楽しい競技だと思っています。その中で、戦略が健常立位クラスに比べて、前後の動きで試合が展開していくことが多いです。そういったところで(相手が)いつ落とすかというタイミングや、どこまで押し込んだら次が動きづらだろうというのを、(車いすの)小さな動きで私たちは判断して攻めていっているのが、戦略的な部分を見ていただければ面白いかなと思います。もう一つは、車いすバドミントンでは、シャトルを捉えるために背もたれに反って打つこともあります。見ている人は転ぶんじゃないかと思うぐらい反って打つこともあります。前後の動きやダイナミックな動きが見ていて面白いと思います。



©2020一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟

日野市の人口

令和2年11月1日現在
※()内は前月比
ID 1004620

人口	186,948人	(-44)
男	93,662人	(-29)
女	93,286人	(-15)
世帯	90,726世帯	(+20)

人口増減の内訳 (10月)

出生	110人	転入	700人
死亡	133人	転出	726人
		その他	5人
自然増減	-23人	社会増減	-21人